

日本を戦争に巻き込む

米軍再編特措法案

環境アセス法に反した
沖縄・辺野古新基地建設

辺野古 事前調査

を許さない緊急集会

4.14 行動にぜひ参加を!

2月9日、日本政府は「米軍再編特別措置法案」を閣議決定し、今国会で法律の成立を図ろうとしています。これはアメリカが他国へ仕掛ける戦争に、日本が積極的に協力するための法律です。そのために札束で地元住民に協力を迫り、その上、グアムでの新たな米軍基地建設のために多額な税金を使うという、とんでもない代物です。

米軍基地再編強化の“中心軸”となっている沖縄は、今まさに島中が米軍の戦争訓練場と成り果てています。PAC3迎撃ミサイル、F22ステルス戦闘機の嘉手納基地への強行配備、高江のヘリパッド建設、オスプレイ配備計画、etcが迫っています。辺野古でも、新基地建設のための環境アセスメント法を無視した「海域事前調査」を4月にも始めようとしています。

これらを黙って見ているわけにはいきません。抗議の声をあげましょう。

主催：辺野古への基地建設を許さない実行委員会

<http://www.jca.apc.org/HHK/NoNewBases/NNBJ.html>

連絡先：沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック（090-3910-4140）市民のひろば（03-5275-5989）

防衛省・防衛施設庁への抗議行動にもぜひ参加を!!

防衛省正門前で毎月第1月曜日午後6時30分から。4月は2日（月）です。

4月14日（土）

午後2時開始 宮下公園

渋谷駅下車5分

午後2時30分：デモ出発

